

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	36900	
事業名	学校増築費						
評価担当課	所 属	教)生涯学習部 学校施設課			電話番号	011-211-3832	
施策名	道路、交通施設、上下水道、公園、河川、廃棄物処理施設等のイン						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	札幌市の児童生徒数は全市的には減少傾向にあるが、再開発や宅地開発により増加傾向の地域もあり、児童生徒数の増加により教室不足が見込まれる学校がある状況。 令和3年4月1日に公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の一部を改正する法律が施行され、小学校第2学年から第6学年まで段階的に学級編成の標準を現行の40人から35人に引き下げることが予定されており、令和6年度に5年生、令和7年度に6年生が35人学級化され、全ての学年において、35人が学級編成の標準児童数となる。このことから、児童数の増加がない小学校においても、学級数が増加し、教室不足となることが見込まれる。					
	事業内容(何を実施し)	教室不足が見込まれる学校について、増築工事等を行う。 茨戸小学校:増築工事					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	全市的に児童生徒数は減少しているが、都心部や宅地開発が行われている郊外では増加傾向となっているほか、国において中学校3年生までの35人学級実現が計画されていることから、普通教室等が不足する学校が増加する恐れがあるため、良好な教育環境を維持する必要がある。					
	他都市の状況	他都市でも同様の事業を行っている。					
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外					
令和4年度決算額	60,956 千円	うち特定財源	32,733 千円	正規職員業務量	0 人	工	
令和5年度予算額	396,000 千円	うち特定財源	337,713 千円	正規職員業務量	0 人	工	
令和5年度決算額	422,570 千円	うち特定財源	283,928 千円	正規職員業務量	0 人	工	
令和6年度予算額	581,000 千円	うち特定財源	489,787 千円	正規職員業務量	0 人	工	
指標	アウトプット活動指標1	工事実施校数(しゅん工数)				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		-	1	1	1	0	0
	↓						
	アウトカム成果指標1					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方						
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
令和4年度実績		令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	なし						
来年度以降の方向性	令和7年度以降の対象校はなしの見込み						